

## 平成 27 年度 第 2 回議会報告会

### 要望提言事項に対する回答（所管委員会別）

#### 【市民福祉常任委員会関係】

質問 病院管理者が亡くなり現在も不在のままであるが、そもそも必要なかったのではないか。

答弁 現在、管理者の権限は市長が持っている。病院事業管理者については、2つの市立病院長とも協議しながら関係機関に協力をお願いしている状況である。

質問 病院建設について将来重荷になるのではないかと、なぜ庁舎とセットで考えられなかったのか。一体性が感じられない。

答弁 今後の収支については、減価償却費の増加に伴い赤字を計上する形となるが、減価償却を除いた現金留保部分については平成 29 年度以降も黒字を確保出来る見込みである。

質問 中川小の放課後児童預かりについて、3～4 日預かって毎日預かって同じ利用料金はおかしいとの意見が出たがどうか。

答弁 中川地区は現在児童館として運営しているため無料である。今後は放課後児童クラブとすることを検討しており、その場合は有料となる。

質問 認定こども園を運営する社会福祉法人の理事は教員や市役所退職者がほとんどだが、社会福祉に意欲のある若い方々を理事とするべきで、それは雇用の拡大にもつながるのではないかと、との意見が出されているが市の見解を伺う。

答弁 社会福祉法人の理事の方に対し報酬があると考えられての意見のようだが、理事は無報酬でお引き受け頂いている。理事会に出席した場合は 1 日 2,200 円の日当と、車代として 1 キロにつき 37 円の交通費を支給している。

質問 角館総合病院のショートケアを存続して欲しいとの意見がある。病院の見解はどうか。

答弁 現在提供している精神科ショートケアや作業療法等は、スタッフの確保（特に看護師）が難しいため、体制の見直しを含めて新病院開業まで休止としたい。休止期間は愛仙など民間施設への紹介を行う。また、医師による診療や相談業務は継続したい。